① 申込みについて。

- ●参加費は、箕面商工会議所会員は無料、非会員は1講座27,500円(税込)です。
- ●内容を変えて複数の講座開催を希望する場合は、1事業所につき最大3講座まで お申し込みが可能です。(外部講師による講座は、自店講座+1講座まで)
- ●会場は原則市内にある自店での実施となります。(場所がない場合は、市内会場を事前に借りるといった調整を個別にお願いします)

②受講料は「無料」でお願いします。

- ●ただし、材料費がかかる場合のみ、原価を徴収することは構いません。(当日徴収)
- ●上限は500円までとします。(講座内で造る/作る物の原価)

③講座実施日について。

●実施期間内の任意の日に各店舗にて決定してください。

④講座時間は「60分~90分」を目安にしてください。

●受講人数は1回あたり5名~6名までです。 (一人一人とコミュニケーションを取る事を目的とするため)

⑥予約受付は各店舗でお願いします。

- ●受付方法は、チラシに記載した方法でお願いします。
- ●「電話番号」を中心に、「QRコード」のご用意も検討してみましょう。 (QRコードの作成方法についてはアドバイスいたします)
- ●ご自身でも積極的に来てほしいお客様にアプローチしましょう。

⑦講座が満員になった場合には、できれば別の実施日を設けてください。

●予約をされる方は、貴店の顧客となる可能性が高い方です。できるだけ予備日を設けておき、 定員を超えた場合は、可能な限り多くの方を受け入れてください。

⑧講座当日の「売り込み」「商品の販売」は禁止です。

- ●その場での売り込みはせず、後日再来店頂くような工夫を行ってください。(講座終了後、どうしても買って帰りたいという場合は店舗判断で)
- ●チラシ・クーポンの配布、SNS への登録、イベントのご案内等のアプローチでアフターフォローはしっかりと行ってください。

⑨受講者アンケートは必ず書いて頂いてください。

- ●受講者アンケートは必ず記入していただき、全講座終了後総括表をつけて、 FAX又はメールで提出ください。このアンケートは貴店にとって有益な情報となりますし、 本事業継続のための集計報告にも必要ですので、必ず書いていただくようにお願いします。
- ●後日、参加店アンケートへのご協力もお願いします。



①「受講者と一緒に楽しむ」という視点で講座を考えましょう!

●一方的に話すだけではなく、体験型や手作り資料を使う等工夫をしましょう。

②講座の「タイトル」や「説明文」を工夫しましょう!

●タイトルや説明文だけで(特にタイトル)「これ、わたしに合ってそう!」 と思わせることが大事です。そのためには、「こちら側がどういったことをするか」よりも、 「参加者にとってどんなメリットがあるか」が分かるように設定してみましょう。

※ヒント①: まちゼミ参加者は「子育て世代の主婦層」や「子育てが一段落した主婦層」が 比較的多く、その層がいわゆる「ターゲット層」になり得ます。

※ヒント②:「ターゲット層」ごとに複数の講座開催をすることも大歓迎です。

③開催時期に応じた講座内容としてみましょう!

●例えば夏時期は、「夏休み中の子ども」が多いことを意識してみる…?などです。

4時間配分に気をつけましょう!

- ●60 分講座では、「20 分講座&40 分質疑応答」のイメージで実施すると、 満足度向上につながります。
- ●一方で、時間を超えてしまうと満足度が下がる結果が見受けられます。注意しましょう!

⑤続けることが成果につながります!

●まちゼミは、1回実施しただけではすぐに効果が現れません。お店のファン創りを目的とした 販促事業の一つと位置づけ、諦めずに続けてみましょう。

その他のご連絡

①参加店懇親会で交流を図れます♪

●全ての講座が終了しましたら、参加店にお集まりいただき懇親会を開催します。 他店との情報交換の場として異業種の方々と交流を図れますので、ぜひご参加ください。

②Facebook グループを活用しています♪

- ●事務連絡・募集状況・ゼミの様子等、Facebook グループへ登録いただく事で、 随時情報の共有をしています。登録を希望される方は、担当まで連絡ください。
- ●Facebook のメッセージ機能を活用し、随時グループへお知らせなどを発信いたします。

まちゼミに関するご不明点や詳細のお問い合わせは、下記までご連絡をお願いします。

箕面商工会議所 まちゼミ担当

5 072 (721) 1300

machizemi@minohcci.or.jp